

平成30年4月27日

各 位

株式会社 紀陽銀行

「ALL-JAPAN観光立国ファンド」への出資について

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、業務提携を締結しました地域創生ソリューション株式会社（代表取締役社長：佐藤 学）を無限責任組合員とする「ALL-JAPAN観光立国ファンド投資事業有限責任組合（以下、「本ファンド）」への出資を決定し、本日組合契約を締結しましたのでお知らせいたします。

観光は、「地方創生の切り札」「GDP600兆円に向けた成長戦略の柱」とされるわが国の最重要施策の一つであり、また、訪日外国人観光客の増加等を受け、新たなマーケットが創出されるわが国有数の成長産業です。

一方で、観光産業は、観光資源発掘、宿泊施設の不足・老朽化、多様化するニーズへの対応、施設運営者の高齢化・事業承継等、多くの課題を抱えております。

このような課題の解決に向け、「さまざまな業界のリーディングカンパニー」「地域金融機関」が連携し、地域の枠を超えて47都道府県すべてを投資対象とした、民間ではわが国初、かつ、最大規模の観光立国ファンドを組成しました。

本ファンドはホテルや宿泊施設の新規開発、改装、コンバージョンをはじめ、宿泊施設の運営・経営改革、観光立国化を支えるベンチャー企業、伝統産業等の活性化など幅広いテーマを対象にビジネス展開を図ります。

紀陽銀行は、本ファンドへの出資を通じて、地域の抱える課題解決や観光産業の支援に取り組むことで、地域経済の活性化により一層貢献してまいります。

記

【本ファンドの概要】

名 称	ALL-JAPAN観光立国ファンド投資事業有限責任組合
出 資 総 額	約200億円【うち、当行1億円】（4月27日時点）
無 限 責 任 組 合 員	地域創生ソリューション株式会社
有 限 責 任 組 合 員	株式会社紀陽銀行 株式会社三菱UFJ銀行 積水ハウス株式会社 日本航空株式会社 三菱地所株式会社 明治安田生命保険相互会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 地域金融機関 その他
出 資 期 間	10年
投 資 対 象	宿泊施設等、宿泊施設運営会社等、観光関連企業等
投 資 形 態	株式、優先出資、貸付債権、社債等

<ご参考>

平成30年2月28日付プレスリリース

[地域創生ソリューション株式会社との業務提携および「ALL-JAPAN観光立国ファンド（仮称）」への出資について](#)

以 上